

ECO の業務マニュアル

対象者	CECO（用具検査長、Chief Equipment Control Officer）、ECO（用具検査役員、Equipment Control Officer）
業務の概要	用具の検査を担当する：事前検査、競技後検査(Post Competition Check="PCC")、ファイナル前検査
ポイント	<ul style="list-style-type: none">・ スピーディで均一な検査を心がける・ ECO はローテーションではなく、なるべく同じ役員が通して同じセクションを担当することが望ましい
業務の進め方	<ul style="list-style-type: none">・ CECO,ECO は判断に迷う用具を見つけたらまず EC ジュリーに判断を仰ぐ(ECO だけで判断しない)
基本の持ち物	ボールペン、マーカー、射座割、大会スケジュール
追加で用意したい備品	細い油性ペン（ボタンの位置記録）、定規

- ・ **本業務内容は全てを網羅しているわけではありません**
- ・ **どの競技会でも特に押さえておいてほしいポイントは、「重要」として★をつけています**
- ・ **競技役員として状況や求められる品質に応じて判断するために役立ててください**

大カテゴリ	重要	タイミング	やること	やること詳細	場所	チェック項目	備考
大会前日			会場設営	ジュリー指示に従い EC 会場を作る	EC 会場	<ul style="list-style-type: none"> ライフルとピストルの検査場所を決める どのような流れで用具検査を行うか 用具検査用紙、チェック用射座割の準備 用具検査に必要な道具が揃っているか 	<ul style="list-style-type: none"> 用具検査用紙は HP>会員向け情報>各種文書のダウンロードのご案内 に掲載されている
大会中		1 日の始まり	キャリブレーションチェックの準備	(CECO)キャリブレーションチェック用紙を準備 (ECO)用具検査用具の準備	EC 会場	<ul style="list-style-type: none"> チェック用紙は、大会期間中毎日一枚使うので、多めに用意する (図 1) 	<ul style="list-style-type: none"> HP>会員向け情報>ルール情報の各種様式に掲載
	★	1 日の始まり	キャリブレーションチェック	(EC ジュリー)校正キットを使ってキャリブレーションチェックを行う。チェック用紙を記入して保管。 (CECO,ECO)ジュリーの手伝い	EC 会場	<ul style="list-style-type: none"> 硬さ検査器具の 3.0 が正確かどうか 厚さ検査器具の 2.5 が正確かどうか 靴の検査器具のトルクが 15Nm になっているか はかりが正確かどうか(トリガー検査ウェイト 500g など重さの分かっているものを使って確認) オーバーラッピングデバイス (前合わせ検査器具)の強さが 6-8kg かどうか 	
			ミーティング	(CECO)		<ul style="list-style-type: none"> 業務内容の説明 担当割り当て (誰がどのセクションを担当するか) その他注意事項や連絡事項、等 	<ul style="list-style-type: none"> 各メンバーの経験やスキルも確認する

図 1 : キャリブレーションチェック結果を記入するチェック用紙

用具検査機器校正報告書



用具検査機器校正報告書
Calibration Report

日付 : _____
時刻 : _____
会場 : _____

長さ検査器 おもり 5kg ディスプレイ 2.5mm	硬さ検査器 おもり 1kg ディスプレイ 3.0mm	オーバー ラップゲージ	靴の高さ 測定器 2-3	靴底の柔軟性 測定器 22.5°	スケール (はかり) の 正確さ
<input type="checkbox"/> 合格 <input type="checkbox"/> 不合格	<input type="checkbox"/> 合格 <input type="checkbox"/> 不合格	kg	<input type="checkbox"/> 合格 <input type="checkbox"/> 不合格	<input type="checkbox"/> 合格 <input type="checkbox"/> 不合格	<input type="checkbox"/> 合格 <input type="checkbox"/> 不合格

用具検査ジュリーの署名 : _____

大カテゴリ	重要	タイミング	やること	やること詳細	場所	チェック項目	備考
大会中	★	競技開始前 ～PCC*開始までに	キャリブレーション チェック	(EC ジュリー)テストキットを使ってキャリブレーションチェックを行う。チェック用紙を記入して保管。 (CECO,ECO)ジュリーのお手伝い	PCC 会場 (EC 会場と別の 場合)	<ライフル> ・硬さ検査器具の 3.0 が正確かどうか ・はかりが正確かどうか(トリガー検査ウェイト 500g など重さの分かっているものを使って確認) <ピストル> ・はかりが正確かどうか(トリガー検査ウェイト 500g など重さの分かっているものを使って確認)	
	★	用具検査	受付	選手のチェック	EC 会場	・コントロールカード(用具検査用紙)と射座割を見ながら BIB ナンバー・種目・氏名をチェックする ・射手手帳・許可証・弾許可証チェック	・マーカがあるると便利。 ・受付した選手を射座割にマークしておく、どの選手が来ていないのか分かりやすい。
		用具検査 <ライフル>	銃の検査	ライフルテンプレートでルールに違反していないか、重量オーバーしていないかチェック	EC 会場		・3 姿勢種目は、すべてのバットプレートの深さを確認する・一番重いセッティングで量る ・エア種目は、エアシリンダーが空になっていないか確認してから重さを量る
			ジャケットパンツ 検査	オーバーラッピングチェック (前合わせ検査)	EC 会場		・アンダーウェア、射撃ズボンを着用した状態で前合わせを測る
			ジャケットパンツ 検査	厚み検査	EC 会場	・同じ検査器具でグローブ、ベルトの厚みも検査する	・純正品のグローブやベルトは厚みに問題なさそうであれば手で確かめるだけでも OK
			ジャケットパンツ 検査	硬さ検査	EC 会場		・ガタつきのない頑丈なテーブルに設置する ・はかる人・用紙記入する人ペアでできると早い
			小物類検査	靴の硬さ検査	EC 会場		
	小物類検査		目隠し板、ベルト、バイザー、グローブ検査	EC 会場			

		小物類検査	スリング、ニールグロール検査	EC 会場		
	用具検査 <ピストル>	銃の検査	BOX に収まるかチェックする トリガーウェイトチェック	EC 会場		・トリガーウェイトチェック検査専用のテーブルがあるとい(他の検査と同じテーブルにすると揺れるため)
		銃の検査	グリップチェック	EC 会場	・壁に向かって銃を構えてもらい、グリップが手首の骨の部分を超えていないか・手首が固定されていないかを確認する	
		小物類検査	目隠し板、靴の硬さ検査	EC 会場	・靴の硬さ検査器具はライフルと共有でOK	
	用具検査完了後	用具検査用紙回収	複写式の場合は、一枚は EC で保管する (オリジナルと複写どちらを保管するか Jury に確認)	EC 会場	・各項目にチェック完了マークとサインが入っているか確認して、サインやチェック漏れがある場合は担当者に確認してサインしてもらうこと	・回収後に種目別や BIB 番号順等に並べ替えておくとのちのち探しやすい ・ジャケットパンツの硬さ検査用紙は EC で保管するのが望ましい(選手には返却しない)
	一日の終わり	片付け		EC 会場	・専用の検査用具は EC 会場が施錠できる場合はそのままいいが、通路などの場合は毎日片づける	
	PCC	競技後検査	EC Jury が PCC での検査項目を決める <ライフル> 主なチェック項目 ・フルチェック ・ジャケットパンツの硬さ検査 ・銃の重さとセッティング ・ジャケット前合わせ ・その他 ・テーピング <ピストル> ・トリガーチェック ・BOX ・手首 ・テーピング 他	射場	・競技開始後に、あらかじめ EC Jury が選んだ選手の射座を記入した PCC 通告用紙を、CRO に渡す。(図 2) ・選手の射撃が終了したら、速やかに PCC 会場へエスコートする。 ・(人手が足りない場合は CRO と連携してエスコート役を RO に依頼する)	

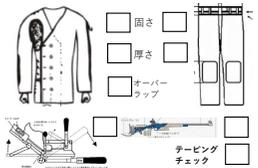
		PCC 終了後 すぐ	RTS ジュリーに PCC の結果を 共有する	射場		・ 失格 (DSQ) が出た場合、成績表に反映 する必要があるため
--	--	---------------	----------------------------	----	--	--------------------------------------

*…PCC=Post Competition Check, 競技後検査

図 2：競技後検査の対象がわかるカード「PCC 通告用紙」(HP 内「[各種文書のダウンロードのご案内](#)」)

競技会後検査通告用紙
Post Competition Check
ライフル用

種目 _____
日付 _____ 射群 _____



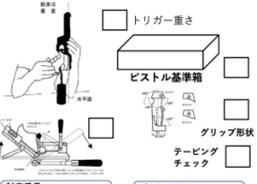
射座番号 ゼッケンNo.

選手氏名 (所属) _____ ()

用具検査係 _____
用具検査ジュリー _____

競技会後検査通告用紙
Post Competition Check
ピストル用

種目 _____
日付 _____ 射群 _____



射座番号 ゼッケンNo.

選手氏名 (所属) _____ ()

用具検査係 _____
用具検査ジュリー _____

大カテゴリ	重要	タイミング	やること	やること詳細	場所	チェック項目	備考
大会中		ファイナル前	ファイナル前検査	EC ジュリーがファイナル前の検査項目を決める <ライフル> 主なチェック項目 ・銃の重さとセッティング ・ジャケット前合わせ <ピストル> ・トリガーチェック ・手首	リポーターエリア	・選手がリポーターエリアに来る前に キャリブレーションチェックを済ませる	
		ファイナル前検査終了後すぐ	検査完了報告	ファイナルジュリーに全員検査終了したことを伝える	リポーターエリア		

2025/04/19 初版

問い合わせ先：競技運営委員会 審判部会 kyogi@riflesports.jp